

平成 27 年度文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

日本語教室ボランティアのためのパワーアップ講座 ～理解を深める講座編～

参加無料
定員 60 名

一市民として学び、考える「**難民**」のこと ～当事者の言葉を紡ぎながら～

日時 平成 28 年 2 月 28 日(日) 10 時～17 時

場所 社会福祉法人さぽうと21 6階会議室
詳細は、裏面の「交通のご案内」をご参照ください。

内容

- 10:00～11:00 **基礎講座「条約難民のこと」**
講 師： 大原 晋氏（公益財団法人 アジア福祉教育財団難民事業本部 企画調整課長補佐）
- 11:00～12:30 **語り合い「難民として日本社会を生きて」**
語り手： 中東、アフリカ出身の難民 2 名
- 13:15～14:00 **基礎講座「Resettlement とは？」**
講 師： 明石 純一氏（筑波大学 人文社会系 准教授）
- 14:00～15:00 **基礎講座「インドシナ難民受け入れから学んだこと」**
講 師： 大森 邦子氏（社会福祉法人 日本国際社会事業団 常務理事）
- 15:15～16:45 **語り合い「日本社会で私たちが失ったもの、得たもの」**
語り手： インドシナ難民 2 名
- 16:45～17:00 **振り返り**

受講ご希望の方は、裏面「申込書」に必要事項をご記入の上、FAX（03-5449-1332）にてお送りください。
電子メール（kensyu@support21.or.jp）でお申込みの場合は同様の内容をメール本文にお書きください。

主催：社会福祉法人さぽうと21 <http://www.support21.or.jp>

【お問い合わせ先】〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズホビル 6 階
TEL. 03-5449-1331 FAX. 03-5449-1332 [e-mail] kensyu@support21.or.jp

「私の父親は現在、日本の小さな靴工場で働いています。代々技術者であった私たち一族。父が不良に奔ったわけではありません。むしろ秀才であり、宇宙科学者を目指していました。では、一体なぜ、その父の夢は叶わなかったのでしょうか。南ベトナム軍空軍士官であった祖父が、一昨年白血病で亡くなる直前に、初めて孫の私に語り遺した、ある家族の歴史です。・・・」

(発表者のお一人、グエン タット トルンさんの当日発表資料より)

「日本が初めて難民を受け入れた 30 数年前にいま一度想いを馳せ、今に至る道のりを学びなおしたい。」 「難民としてこの日本社会に共に暮らす方々の言葉に耳を傾け、一市民として、過去と現在とこれからのことを考えたい。」 そんなことを考えながら、準備を進めています。この一日が、ご参加くださる皆さまの、何かの始まりの一日となりますように…。

【講師のご紹介】

◆ 大原 晋氏 (公益財団法人アジア福祉教育財団難民事業本部企画調整課長補佐)

日本に来ていたる難民の支援に携わって約 20 年。研究者・NGO 等を経て難民事業本部に入所。難民事業本部においては、海外の難民キャンプの調査や先進諸国の難民受入れ調査、難民認定申請者に対する支援、条約難民・第三国定住難民の支援に携わり、現在に至る。

◆ 明石 純一氏 (筑波大学人文社会系准教授 ダイバーシティ推進室員、法務省難民審査参与員)

筑波大学大学院国際政治経済学研究科修了。博士 (国際政治経済学)。著書に『入国管理政策: 「1990 年体制」の成立と展開 (2010 年、ナカニシヤ出版) ほか。大学では、政治学・公共政策学の観点から、世界の国際人口移動と移民政策について講義。実践活動としては、筑波大学社会貢献事業「外国籍児童に対する職育プログラム」代表 (2011 年～)、笹川平和財団「難民受入政策の調査と提言」事業メンバー (2011 年～) など。

◆ 大森 邦子氏 (社会福祉法人日本国際社会事業団 (ISSJ) 常務理事、法務省難民審査参与員)

高校時代に適性検査で奉仕の精神 7% と診断され、反抗心で日本女子大学社会福祉学科に進む。重度心身障害児施設で出会った、寝かされているだけの見えない、聞こえない、話せない、動けない少女の美しいまっげに心身の疲れを癒され、以来「無駄な命はひとつも無い」を信条に生きてきた。1981 年 ISSJ インドシナ難民定住相談員になり、2006 年 ISSJ 常務理事。Refugee Council Japan (RCJ ※現 Forum for Refugees in Japan: なんみんフォーラム) 代表、内閣府難民の第三国定住に関する有識者会議メンバーを歴任。

【交通のご案内】

JR「目黒駅」東口より徒歩 3 分

東急目黒線、三田線、南北線「目黒駅」正面口より徒歩 5 分

目黒通り沿い、コンビニ (サークル K) のあるビル 6 階です。

当日、皆さまにお会いできますことを楽しみにしております。



申込書送付先

メールアドレス: kensyu@support21.or.jp FAX 番号: 03-5449-1332

郵送先: 〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズホビル 6 階 さぼうと 2 1

理解を深める講座 参加申込書

【お名前】 <small>ふりがな</small>	【お電話番号】 ※ご連絡が取りやすい番号の記入をお願いいたします。
【ご住所】〒 -	
【E メールアドレス】 @	
【ご所属 (ボランティア教室など)】 名称:	活動地域:
●今後、当団体が主催する講座のご案内やニュースレター等のご送付を希望されますか。(はい・いいえ)	
●ご質問等があれば、お書きください。	

※ ご記入いただいた情報は、無断で本講座以外の目的に使用することはありません。